

- 1 日 時 平成23年5月25日(水)6校時：3年1組教室
- 2 学年・組 3年1組
- 3 主 題 名 4-(4) 集団の中の役割と責任
- 4 資 料 名 「リーダーの役割」(教材開発委員会作)
- 5 主 題 について

(1) ねらいとする価値について

中学生の時期は、学級、学校、地域社会などの様々な集団の中で互いに深くかかわり合って相互理解を深め、それぞれの集団の中で人間的な成長を遂げるのにより時期であるが、一方で、集団の一員としての所属感や一体感を強く求め、自己の思いのみを先行させてしまうこともある。

広島県で活躍してきた実在の人が、リーダーとしてどう行動したかに触れることによって、「集団生活の向上」のために自らの「役割と責任」を果たすことの大切さを、心に刻みたい。

(2) 生徒の実態

本学級の生徒は、係の仕事や掃除・給食当番をきちんとこなしている。後ろ向きの発言も今のところ聞かれない。部活動では、リードする立場として半年たち、余裕を持って行っているように見える。ただし一部には、自分がおもしろければ、そして複数になると、自分の行動で人に迷惑が及ぶかどうかの判断が甘くなる傾向が見られる。

リーダーとして必要な条件の1つである、規範遵守と思いやりについての事前アンケートをしたところ、いずれも「授業中は、他人のじゃまにならない(90%)」「友達が困っていたら手助けしよう(93%)」といった概念的な意識が強い反面、「友達としゃべりたくなっても授業中はがまんする(75%)」「体調が悪い生徒を保健室に連れて行く(65%)」といった具体的な場面ではそこまで高い数値を示していない。実際の生活では、勇気や人間関係の点から、少しぐらいいいか、自分には無理、誰か他の人がしてくれると、意識ほどは行動できないことが考えられる。

6 指導観

(1) 資料について

本資料は、広島市出身の内富さんが陸上選手として努力に努力を重ねる学生時代の前半部分と、中国電力陸上競技部に入りキャプテンを任された時、自分の性格や経験をもとにリーダーとして心がけたことが紹介されている後半部分から構成されている。広島市で育ち活躍された内富選手の話は生徒にとって身近に感じられるものである。また、行事やクラブ活動で最上級生として活動している3年生にとって大変参考になる資料である。

(2) ねらいを達成するための工夫について

本時では、内富選手がキャプテンとして心がけたことは何かを挙げさせる中で、よいリーダーとは自分が自律できていて、なおかつ他人に思いやりをもてることだと気づかせたい。またさらに、なぜ彼はそう考えるようになったのかをさぐることで、自分の性格や経験を生かしたリーダー像を追求する態度を培いたい。

7 本時のねらい

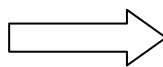
「学校」という集団のリーダーとしての役割を理解し、その責任を果たそうとする態度を育てる。

【生徒の今の考えと授業を通して高めたい(気づかせたい)考え】

<生徒の今の考え>

<高めたい・気づかせたい考え>

○自分は人前に出るのは苦手なので、リーダー的なことはできない。
○3年生は指示を出し、下級生が動かせばいい。
○誰かがやってくれるから、自分はやらなくていい。



○自分にできることがあるかもしれない。
○3年生が実際に動く姿を見せ、下級生が自然に真似をするようにしよう。
○やってみないと、自分の可能性も広がらないか。

8 準備物 資料(前半・後半), ワークシート

9 本時の展開

	主な学習活動	支援 (◎) と評価 (★)
導入	<p>1 先輩と後輩の関係について考える。</p> <p>「リーダー」と聞いて、思い浮かぶこと・人などをあげてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> こと→積極的・みんなを引っ張る・かっこいい 人→オバマ大統領・嵐の大野君・生徒会長 <p>あなたが1・2年生の時のリーダーであった3年生はどうだったか思い出し、良かったこと・嫌だったことを発表してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 良い→技術的に尊敬できる。優しい。 悪い→口で言うばかりで自分たちはしない。 	<p>◎ 男子と女子では思い浮かべる人も違うので、多くの生徒を指名して、できるだけ多く挙げさせる。</p> <p>◎ 校外の活動などで、尊敬できるリーダーに触れている生徒については、校内にこだわらない。</p> <p>◎ 挙手がないようであれば、4人グループで話をさせる。</p>
展開	<p>2 資料を読んで、リーダーの役割やどう行動すべきかを考える。</p> <p>ここまで読んで、学生時代の内富選手はどんな人だと言えますか。また、それはどの行動からそう思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 努力家→往復16kmも走って通学したこと。 目標のためには積極的→よその高校の先生に頼んで指導してもらったこと。 あまり自己主張しないタイプ→県大会に出るほど強いのに、じゃんけんのきまりに従ったこと。 自分の価値観で動く人→有名大学進学より、1500m日本一を選んだこと。 <p>内富選手が、クラブのリーダーであるキャプテンとして心がけたことを、3ヶ条まとめてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> まず自分が努力し、結果を出して手本を示す。 大きく崩れてから注意するより細かいうちに。 後輩をよく観察しておく。 逆算できることを後輩に伝える。 相手の状態に合わせてアドバイスする。 誰かのせいにならず、チームワークを大切にする。 <p>内富選手は、なぜそう考えるようになったのでしょうか。それぞれについて、4人グループで話し合ってから発表しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 性格的に人前に出が得意ではなかったから。 自分の経験で知っていた(逆算できた)から。 過去に失敗したことがあるから。 後輩の視点で考えてみたから。 自分も嫌な思いをしたことがあるから。 <p>内富選手はキャプテンをやり終えて、どういう感想を抱いたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> やってよかった。 やることで成長できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 資料前半を配って読み、範読する。 ◎ 人物をとらえるために、「どんな人か」と「その根拠となる行動」に分けて考えられるようにしたい。「どんな人か」は、一般化した言葉で答えられるようにする。考えにくい生徒には「〇〇な人」「〇〇家」「〇〇なタイプ」などの言葉を示してやる。 ◎ 考えを整理するために、まずワークシートに自分の意見を書かせてから発表させる。 ◎ 資料後半を配って範読する。 ★ リーダーとして、どう考え、どう行動しなければならぬのか、資料から読み取って一般化する。(ワークシート) ◎ 印象的なものから三つを「3ヶ条」として書くようにアドバイスする。 ◎ 最初の先輩のよい点・悪い点と比較し、自分の努力が不可欠であることを確認する。 ◎ 発表を受けて、「性格」「経験」「後輩の視点」などのキーワードを示す。
		<p>言語力の目当て表から 内富さんはなぜそう考えるようになったのかを考える。(どう書かれているか)</p>

終 末	<p>3 自分たちにできることは何かを考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>自分が真似できそうな3ヶ条はありましたか。あるいは、自分ならどういう心がけをしますか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・自分なら、全体の前で指示を出す。 ・内富選手のように丁寧にはできない。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>最後の行事である文化祭が近づいてきたら、「3年1組リーダーとしての3ヶ条」を決め、1年生・2年生をどう引っ張っていくかを考えていきましょう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 自分に置き換えて考えさせる。 ◎ 数名に指名して発表させる。 <ul style="list-style-type: none"> ◎ 3年生最後の行事合唱祭では、実際に最上級生の役割と責任を果たす経験をさせたい。
--------	--	--

10 板書計画

